

## 宮城県気仙沼市で RESAS 研修会が開催されました

2017. 3. 7

RESAS の機能や活用事例に対する理解を深めるとともに、データ分析を具体的な施策へ活用することを目的として、気仙沼市の主催により、市職員及び地方創生に係る包括連携協力を締結する気仙沼商工会議所・気仙沼信用金庫の職員を対象とした研修会が開催され、当局は講師として参加しました。

### 【開催日時・会場】

日時：平成 29 年 2 月 28 日（火）11:00~16:00

会場：気仙沼高等技術専門校 オフィスビジネス科教室

### 【開催結果】

第一部では、RESAS の概要や分析の考え方、活用事例、関連事業等を紹介し、操作体験を行いました。

第二部では、気仙沼市職員から産業や観光等に関する事前の分析内容を発表していただき、当局から地域経済循環による産業間の結びつき等について補足を行いました。最後に、分析内容を踏まえ、気仙沼市の今後の取り組みの方向性についてグループワークを行い、結果を発表していただきました。

東北経済産業局では、今後も個別のアドバイスや実践的な研修等を通じて、自治体等における RESAS を活用した分析及び施策立案に対する支援を行ってまいります。

### 【研修会の様子】



（グループワーク）

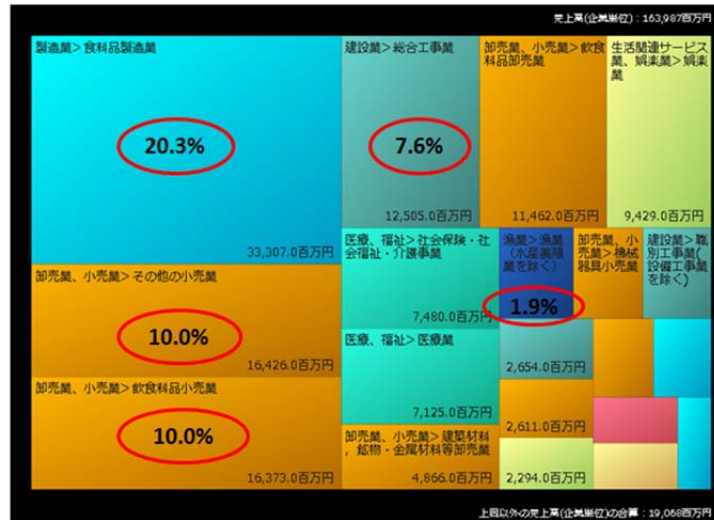


（市職員による発表）

### 【分析例】

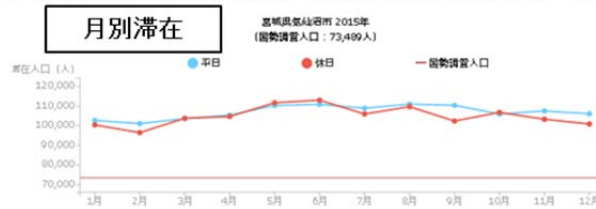
気仙沼市では、「地方にある世界の港町」の実現に向けて、産業や観光等に関するさまざまな取り組みを進めています。RESAS のデータから、食料品製造業が強みである点や、休日の来訪者が少ない点などが把握できました。

## 1-2. 産業構造(産業・花火図・中分類・2012年)

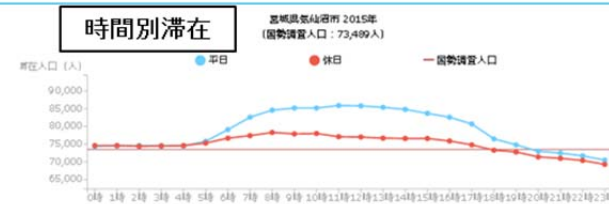


食品製造業が20.3%、本市の主力産業である  
 時限のある総合工事業が7.6%  
 漁業(水産養殖を除く)は僅か1.9%

## 3-2. 人の移動(月別傾向・滞在時間別傾向 2015年)



- 月別の傾向から平日、休日ともに大きな変化なし
- また春秋にかけて本市への流入は若干多い
- 観光資源の不足、魅力発信不足も想定される



- 滞在は昼間の時間帯に集中し、夜間の滞在傾向より宿泊していない
- 夜間の観光、施設も不足(宿泊し、飲食し、楽しむ娯楽が不足)と想定

(気仙沼市による分析資料)

このページに関するお問い合わせ先  
 東北経済産業局 総務企画部 企画室  
 TEL : 022-221-4861 (直通)  
 FAX : 022-261-7390